



三枝成彰さん

市長 三枝さんは、オペラに情熱を注がれていて、莫大な私財を投じられていると伺いましたが、資金を集めることは大変だったでしょう。

三枝 わたしが直接、企業の社長にお願いに行き説得するなど、身を粉にして資金集めをして

時には思いきった行動も必要

市長 これまでも津山に滞在されていますが、まちや人々の印象はどのように感じられますか。

三枝 津山の印象は、非常に住みやすく良い印象が強いですね。険しい山が無く、田園風景が穏やかです。こういう穏やかで住みやすい環境で生活しているため、穏やかな人が多いように感じますね。ただ、こういった厳しい環境が無い土地では闘争心が育ちにくく、偉人が輩出されにくいのではと心配しますね。もちろん、住みやすいまちであることは、少しも欠点にならないです。

津山は住みやすいまち

三枝 貴重な機会をいただき、本当にありがとうございます。ありがとうございました。たくさんの方にきていただきとてもうれしかったです。



津山市長 宮地昭範

マーラーをテーマに音楽祭を 続けていることは素晴らしい

市長 三枝さんには、第6回津山国際総合音楽祭（平成15年開催）でコンポーザー・イン・レジデンスとして、中・高校生やアマチュア音楽グループへの合唱・演奏指導のほか、作曲活動など、音楽祭に中心的に関わっていただきました。津山市が取り組んでいる津山国際総合音楽祭の印象はいかがですか。

三枝 わたしは第6回津山国際総合音楽祭に参加し、約1カ月津山に滞在しました。津山国際総合音楽祭の印象は、素晴らしい音楽学者である船山隆さんが音楽監督として携わっていることと、第1回からグスタフ・マーラーをテーマ作曲家としてずっと続けているということが、とてもすばらしいと感じています。

もともとマーラーは、20世紀最大の指揮者でした。どんなに偉大な指揮者であっても指揮者だけだと名前は残りますが、マーラーは作曲家として作品を作ったので後世に名前が残っています。マーラーの楽曲は複雑なので音楽に詳しい人などには非常に人気があります。モーツァルトやベートーベンなど多くの人が好む作曲家ではなく、マーラーをテーマにずっと音楽祭を続けていることは、とてもすばらしいことだと思います。津山が国際総合音楽祭を始めた頃は、ちょうどマーラーが流行していた時期ですよ。作曲家にも流行というものがああり、それは世相の影響を大きく受けていると思います。

芸術文化を産業に

市長 津山市は、文化芸術都市であるサンタフェ市（アメリカ）と平成9年から友好交流都市縁組を結び、中学生や高校生などの訪問団を派遣し交流を深めています。サンタフェ市では、オペラハウスが観光名所となっていて、多くの観光客が訪れているそうです。音楽を目的に観光客が来る都市がほかにもありますか。

三枝 欧米では音楽が産業になっている都市が

あります。有名なのがザルツブルグ（オーストリア）、バイロイト（ドイツ）です。この二つの都市の音楽祭は非常に有名で、この音楽祭を目的に世界中から多くの観光客が訪れます。

芸術文化という観点からみれば、映画祭で有名なカンヌ（フランス）、ベネチア（イタリア）があります。カンヌで開催される映画祭は、ただ映画を見て賞を決めるものではなく、映画の商談会も同時に行われています。したがって、カンヌには未公開の新しい映画が集まり、結果多くの人が新しい映画を見ることを目的に集まります。日本からだけでも2千人程の人たちが行くと聞いています。芸術文化は産業にしない興味で終わってしまっています。

市長 津山国際総合音楽祭も10回の節目を終え、さまざまな意見を市民の皆さんから伺っています。音楽や芸術文化を活用し、まちの活性化につなげていくためのお考えはありますか。

三枝 何事もやり方次第です。ただし、先ほど挙げた都市は優秀なプロデューサーを年間5千万円程の報酬で雇っています。日本ではなかなか、こういったことができないため、世界から人が来るような事業ができないのだと思います。津山の場合は、日本中で数多く行われている音楽祭の中で、マーラーを取り上げているということは、とても特徴的です。音楽を産業にするなら、全国から観客を呼び込めるような音楽祭を目指さないとはいけません。地域の特徴を生かし東京などの都市圏から多くの人が来るようなものが地域に育てば、産業として成り立つと思います。

第10回津山国際総合音楽祭 津山マーラー映画祭 記念講演会が開催されました



講演会で話をする三枝さん

11月8日、津山国際ホテル（山下）で、三枝成彰さんを講師に記念講演会が開催されました。記念講演では「映画に隠された音楽の謎とは？」と題し、映画に使用されたクラシック音楽やオペラについて、映画の映像とともに、使われている楽曲の意味や背景をユーモアを交え、解説されました。

参加者は楽曲の意味を知ること、映画の一場面に込められた制作者の意図や登場人物の心理などの表現が分かり、映画の魅力をさらに感じていました。